

【第29回（平成29年度）加藤記念国際交流助成募集要項】

1. 助成対象者 : 平成29年4月1日から平成30年3月31日の期間に、海外で開催されるバイオサイエンス分野の学会、シンポジウム等で、自己の研究成果を発表する日本国内在住の研究者（外国籍含む）。上期（4/1～9/30に初日を迎える学会）、下期（10/1～翌年3/31に初日を迎える学会）の2回に分けて公募する。
2. 申込資格 : 応募締切日に35歳以下の研究者
 - ①本財団から直近の助成を受けた人は対象外。
(第26回研究助成・第27回国際交流助成以降の受領者は対象外)
 - ②他財団等の類似助成に応募することは構わないが、旅費等の重複助成を受ける場合は何れかを辞退すること。ただし、当財団の助成金で経費が不足する場合は、他財団からの研究助成金など他の経費で一部補填しても構わない。
3. 推薦者 : 申請者の現所属機関・研究室の上長（教授、研究指導教官、主任研究員など）。推薦は1名に限る。上期に本助成を受領した者の推薦者は、その年度下期は推薦できない。
4. 助成金使途 : 学会・シンポジウム等の参加経費（旅費・滞在費・参加費・懇親会費・発表資料作成費等）として助成する。渡航に合わせて留学希望先や共同研究先等の訪問旅費等に助成金を使用することは構わない。
助成金より間接経費等として大学等が徴収することは認めない。
5. 助成金額 : 年間予算総額860万円程度。(上期下期合わせて35件程度)。
《渡航地域別の1件当たり助成金額》

・欧州・南米・アフリカ :	30万円
・北米(東部)・メキシコ :	25万円
・ロシア・西南アジア :	25万円
・北米(西部)・オセアニア・インド :	20万円
・東南アジア :	15万円
・東アジア (中国・韓国・台湾) :	10万円

※予算・選考状況により多少変動する場合がある。
6. 応募方法 : 当財団ホームページ(HP)から研究者登録を行い、受付フォームに入力後、下記2種類の書面のPDF版をアップロードする。
提出書類
 - ・「申請書」: PDF化 (捺印不要)
 - ・「推薦書」: 上長の捺印後 PDF化

7. 応募期間： ①上期：平成 29 年 1 月 4 日～2 月 28 日。
②下期：平成 29 年 7 月 3 日～8 月 31 日。
8. 審査方法： 当財団の選考委員による審査の上、財団所定の手続きを経て決定。
9. 採否の通知： ①上期：3 月下旬ごろに申請者に通知。
②下期：9 月下旬ごろに申請者に通知。
10. 助成金支給： 本人又は所属機関等の銀行口座に振り込む。領収書を提出。また、帰国後 1 ヶ月以内を目途に会計報告を提出(書式自由)。なお学会開催時期により、事後支払いとなる事がある。
11. 報告書提出： 帰国後 1 ヶ月以内を目途に所定の書式で提出する。
12. 情報公開： ・助成が決定した場合、氏名、所属機関、職名、参加学会名、演題等を財団 HP 等により公開する。
・提出いただいた報告書は、当財団の「財団年報」(冊子体、平成 30 年 8 月頃発刊予定)に掲載する。

ご不明な点等については財団 HP の「よくある質問：国際交流助成 Q&A」を参照いただくか、事務局までお問い合わせください。

連絡先：公益財団法人 加藤記念バイオサイエンス振興財団 事務局
〒194-8533 東京都町田市旭町 3-6-6
TEL： 042-725-2576
FAX： 042-729-4009
E-Mail： zaidan@katokinen.or.jp

学会発表者 (共同研究者) (日本語)	
発表題目 (英語)	
要旨 (日本語) …… 研究の独創性、新規性、他関連研究の概要等を含む (別紙 A4 一枚程度 追記可)	
(Sample:マイページの本年度版を使用してください)	

発表の目的、関連研究における今回発表内容の位置付け等

(Sample:マイページの本年度版を使用してください)

今回の渡航での、発表以外の交流訪問予定先とその目的（任意記載）

申請者の海外での主な発表・出張・留学経験等（過去5年間）

研究業績リスト（過去5年間分を新しい順に）

加藤記念国際交流助成推薦書

(Sample:マイページの本年度版を使用してください)

平成 年 月 日

公益財団法人 加藤記念バイオサイエンス振興財団

理事長 松田 譲 殿

推薦者氏名 _____ 印

所属機関名・職名 _____

住所 〒 _____

電話 _____

下記の者を「加藤記念国際交流助成」候補者として推薦します。

申請者氏名（発表者）			
申請者所属機関名		職名	
発表予定学会名			
学会開催期間	年 月 日 ～ 年 月 日		
推薦の理由：			